

親切会中部だより

2024年 春夏号

●●● 「親切会」とは、あなたの「善意」を、世の中に広げる「ボランティア」の窓口です ●●●



愛知県名古屋城

新年度を迎えて

昨年はコロナ禍から解放されて活発な経済活動や社会活動と明るい日常生活を取り戻す一年でした。こうした中、当支部の活動も当初計画した事業を達成することができ、特に、寄付先の皆様には大変喜んで頂きました。また、元日に発生した能登半島地震の被災者の方々に災害義援基金から寄付することができました。そして今年度は当支部設立40周年を迎えることとなります。ひとえに、これまでの会員の皆様の親切会活動に対するご指導とご支援の賜物と厚く御礼申し上げます。

当支部が設立当初から昨年度までの間に実施しました寄付寄贈は実に金額にして8,866万円に、寄付の累計件数は2,233件になりました。寄付先も多岐にわたり、これら実績は、当支部の大切な財産であり、これからの支部活動に活かしてゆきたいと思っております。

今年度はこれまでの会員減少や、在宅勤務などの定着で職場に集まる人の減少に伴う募金や寄付の低迷、そして最近の物価高騰も加わって苦しい財政状況にありますが、「入るを量りて出するを制す」の視点も考慮しつつ、「小さな親切」「ささやかな福祉貢献」をモットーに今年度の計画事業達成に取り組んでまいります。また、会員拡大対策は今後も粘り強く推進致します。会員の皆様のご理解とご協力を宜しくお願い申し上げます。



支部長 宮部龍二

活動報告

◆ 能登半島地震災害に義援金を寄付

2024年1月1日夕刻に能登半島地方にて起きた地震は震度7に及ぶ大地震でした。石川県を中心とする被災地では、245人(災害関連死を含む)が亡くなられ、約1,300人が負傷、ピーク時には3万人を超える避難者が出ており、5月初旬においても約4,600人が避難を続けておられ、また、住家については、全半壊、一部破損等約121,000棟に被害が出ております。今後もその復興には多くの時間と費用を要すると見込まれます。

中部支部としましては、3月8日に日本赤十字社愛知県支部を通じて被災県災害義援金配分委員会宛に50万円、3月12日に親切会本部と連携、北陸支部を通じて石川県志賀町社会福祉協議会宛10万円を寄付いたしました。



於：日本赤十字社愛知県支部

◆ 春期幹事会の開催

2024年4月23日、JRセントラルタワーズ22階の(株)日立製作所中部支社セミナールームにおいて、春期幹事会が対面開催され、役員15名(支部長、幹事13名(代理含み、欠席1名)、監事)の出席により、下記項目が承認されました。

<決議事項>

- 第1号：2024年度役員
- 第2号：2023年度活動報告と決算
- 第3号：2024年度事業計画と予算

<報告事項>

- 第1号：会員の状況
- 第2号：2023年度寄付金収入



(株)日立製作所 中部支社セミナールーム

1. 2023年度活動実績と2024年度事業計画 (単位:千円)

活動項目	23年度実績		24年度予算
(1)寄付活動			
・社会福祉団体等への寄付(清水理科クラブ含)	5団体	600	500
・児童養護施設等への洗剤寄贈	93施設	685	700
・福祉施設への電機品寄贈	10施設	539	400
・あいち子ども食堂ネットワークへの寄付	1団体	200	200
・能登半島地震に災害義援金贈呈	2団体	600	
小計	111件	2,624	1,800
(2)善行表彰	0名	0	30
(3)「中部だより」発行等活動	2回/年	181	200
合計		2,805	2,030

2. 2023年度収支報告 (単位:千円)

収入	金額	支出	金額
会費	2,302	事業費	2,805
歳末・一般寄付	418	本部費	572
寄付付自販機	226	管理諸経費	1,351
日立支援金	890	次年度繰越金 ^{※2}	3,046
前年度繰越金 ^{※1}	3,938		
合計	7,774	合計	7,774

※1 前年度繰越金のうち災害義援金は2,300千円

※2 次年度繰越金のうち災害義援金は1,700千円

3. 会員推移

	2023年4月	2023年10月	2024年4月	年間増減
法人(社)	51	50	46	5減
個人(人)	204	202	210	14増8減

◆ 「あいち子ども食堂ネットワーク(以下NWK)」との懇談会実施

2024年5月8日、当支部に子ども食堂への支援金の委託をしているNWK代表の忠平様にお越しいただき懇談会を実施し、NWKの活動状況をお伺いするとともに、子ども食堂全般に関する意見交換を行いました。以下は意見交換された主だった項目内容です。

<NWKの主たる活動内容>

- 子ども食堂への支援品、感染症対策、食品衛生等の情報提供
- 企業、団体と連携し、食材・食品・寄付金を活動に応じ分配
- 名古屋市や社協と連携し、交流会や勉強会を開催
- NWKに加盟の子ども食堂は262ヶ所と愛知県内の6割超であり、加盟の伸び率は2020年比で2.7倍となっている。子ども食堂の急増に伴う支援の在り方も今後の課題である。

<子ども食堂の運営状況>

食事の提供やフードパントリー、弁当の配布が上位に位置づけられ、次いで、小・中・高を対象とした学習支援や学童期の居場所作りとなっている。

<子ども食堂が抱える課題>

- (1)真に困っている困窮家庭に支援が届いていない。また、見出す難しさもある。
- (2)運営スタッフや、運営資金、食材が不足。また、開設会場や設備も不足している。
- (3)地域や学校への子ども食堂開催の周知が不十分である。
- (4)課題克服のため、行政や社協とは支援を受ける以上に、共助の関係が求められる。

こども食堂の増加と共に、食堂運営者も公共機関やNPO団体、社会福祉法人、一般企業など多彩になってきており、地域の福祉を必要とする人達の拠点となる傾向が見られる。



◆ 社会福祉法人ラルシュ かなの家(かな石鹸発送所)を訪問

17年間に亘って、静岡県内の16の乳児院・児童養護施設に寄贈を続けている台所用(野菜・果物・食器など)液体石鹸(天然ヤシ油で保湿性も高く手荒れしにくい環境にも肌にも優しい石鹸)の商品の製造・発送をお願いしてきた『かなの家』を訪問しました。就労継続支援B型事業所の一つで、10名程度の方が従事されていて、訪問に際して初めてとは思えないような親しさで迎えていただきました。

液体石鹸の製造は、仕入れた原材料缶(ヤシカリ石鹸脂肪酸カリウム33%)→希釈作業(計器で20%に水で希釈)→袋詰め(600mlを計量計で袋詰め)→ラベル貼り(品質表示や商品PR)という工程で、細心の注意を払いながら、一つ一つ心を込めて仕上げられていく。作業者に聞いてみました。「一日最高いくつくらい作ったの?」「200袋です。」「一日がかりだね。」「うん、頑張ったよ。」予定通り出来上がった時の作業者の笑顔には、『じわっ』とくるものがありました。寄贈先からのお礼の手紙をご案内頂いた取り纏めの方にお見せして、親切会会員の皆様の小さな親切が、寄贈先とともに、この製造施設の方々にとっても大きな喜びとなっていることを実感しました。

近くの工場で製造している固形石鹸を含めて、生産量にはそれなりに変動がある上、支援B型は支援A型のような雇用契約形態ではなく、就業時間も4時間程度を目安にフレキシブルで、石鹸以外では、畑での作物やお米の栽培などに従事されているが、知的障がいの方々を中心に、土地環境とも調和して、心にゆとりを持った生活支援が行われています。



かなの家の仲間

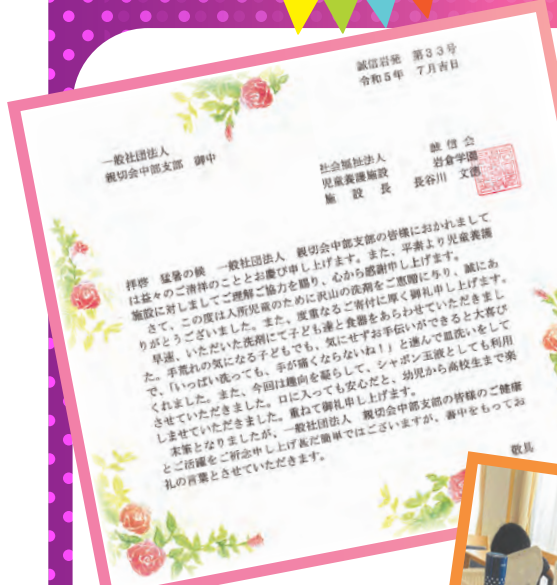


液体洗剤製造

贈呈先からの

ほっとれたー

Hot Letter



▲岩倉学園



小学生児童が自分で洗濯をする練習中です。
「洗剤の寄付ありがとう。きれいに洗えた服は気持ちいいな〜。」

◀風の色

▼シンシア豊川



このたびのご支援に対しまして、賠償ながら書中にもお礼を申し上げますとともに、皆様の益々のご健康とご多幸を心からお祈り申し上げます。
令和6年11月 教員

社会福祉法人アパティア福祉会
障害者支援施設シンシア豊川
施設長 寺部美代子



◀わこう

自然環境や人にやさしい石鹸を
今後も活用させていただきます。

◆ 災害備蓄品の寄贈

(株)日立システムズ中部支社様より、2023年12月18日に右の災害備蓄品を社会福祉法人中部善意銀行に預託いただきました。

- 保存水 500ml 24本詰 200箱
- 食料キット(アルファ米、サバイバルパン等) 6キット詰 380箱

◆ 2023年度歳末募金集計結果

2023年12月に実施いたしました歳末募金においては、法人会員企業の従業員並びに個人会員の皆様のご協力により、募金額は「343,661円」となりました。ご協力に深く感謝申し上げます。

◆ 「社会貢献型自販機」の活動状況

日立グループ各社に導入いただき2023年度は、16社35台、総額は「226,207円」となりました。引き続き取り組んでまいりますので自動販売機の(新設)・(現状機のリプレイス)・(現状機の「親切会」扱いへの変更)がありましたらお知らせください。

No.	設置協力会社	No.	設置協力会社
1	濃尾機電(株)	9	(株)日立製作所ヘルスケア
2	日立建機日本(株)	10	(株)日立産機システム
3	(株)レゾナック	11	(株)日立ビルシステム
4	日立ジョンソンコントロール空調(株)	12	(株)日立パワーソリューションズ
5	日立グローバルライフソリューションズ(株)	13	(株)日立ハイテクフィールドディング
6	日邦産業(株)	14	(株)日立システムズ
7	ロジスティード(株)	15	(株)日立アイイーシステム
8	(株)日立製作所中部支社	16	リンクステックYGA(株) 豊川工場

採用状況(2024年3月現在)

トピックス

- (1)(株)日立ビルシステム様のマッチングギフト基金より30,000円の寄付を頂きました。
- (2)一宮市大和中学校昭和33年卒業同窓会(代表 野田稔様)より14,560円の寄付を頂きました。
- (3)個人会員神谷俊作様より28,000円の寄付を頂きました。

その他

◆ 役員の異動

退任 (株)日立ビルシステム中部支社 支社長

新任 同上

退任 三菱HCキャピタル(株) 中部第一営業本部 中部第一営業部 部長

新任 三菱HCキャピタル(株) 理事 中部第一営業部長

退任 (株)日立製作所中部支社 総務部長

新任 同上

退任 日立グローバルライフソリューションズ(株)ホームソリューション事業部 国内営業本部 中部エリア統括長

退任 ロジスティード(株) 業務執行役員 西日本統括本部中部営業本部長

井藤 研晋

笹部 勲

羽石 克明

山田 一晴

草薨 雅幸

坂口 勝

佐藤 直敏

長尾 清志

◆ 寄付のお願い

「親切会」では通年、寄付の窓口を設けております。振込口座は、「三菱UFJ銀行 栄町支店 普通預金 0265752 一般社団法人親切会」ですので何卒宜しくお願ひします。

◆ その他のお願い

- ①法人会員・個人会員のご推薦をお願いします。
 - ②「寄付先」や「善行表彰者」のご推薦をお願いします。
 - ③法人会員の皆様には、「災害備蓄品の寄贈」「社会貢献型自動販売機の導入」のご協力をお願いします。
- ご意見、お問い合わせにつきましては、下記事務局宛ご連絡ください。

